

二の丸美術館の概要

(文化振興課)

1 概 要

(1) 設置目的

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、掛川市二の丸美術館を設置する。(掛川市二の丸美術館条例 第2条 抜粋)

(2) 開館の経緯等

二の丸美術館は、本市出身の実業家 故木下満男氏から美術工芸品と施設建設費の半分の3億円を御寄附いただいたことを契機に、平成10年4月に開館しました。

木下氏の収集されたたばこ道具をはじめ、刀装具などの細密工芸品約2千点余りのコレクションと、市内企業の社長をされていた故鈴木始一氏から御寄附いただいた近代日本画の名品44点のコレクションを中心に様々な展覧会を開催し、これまで70万人を超える多くの方々に、貴重な美術品を鑑賞していただいています。

(3) 施設概要等

項目	概要
施設名称	掛川市二の丸美術館
所在地	掛川市掛川1142番地の1
開館時間	9時から17時(入館は16時30分まで)
休館日	毎週月曜日(祝日は開館し、翌日休館) 臨時休館日(展示替等)
施設概要	(1階) 第2展示室(約60㎡)(収蔵品展及び企画展の開催) 展示ロビー(約108㎡)(掛川城の歴史紹介、式典及び講座の開催) 第2収蔵庫(約26㎡) 事務室 (地階) 第1展示室(約126㎡) 第1収蔵庫(約35㎡)
入館料	・一般200円(20名以上の団体は2割引料金) ・中学生まで無料 ※その他、他施設との共通セット券、掛川まる得パスポートあり

(4) 美術館の運営

二の丸美術館を、さらに多くの市民に活用していただき、魅力ある施設とするため、平成 28 年度から指定管理者制度を導入しています。

指定管理者には、市の文化振興計画において文化振興の推進主体と位置づけられ、隣接するステンドグラス美術館の指定管理者でもある公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社が管理運営を行っています。

(5) 入館者の状況

〔二の丸美術館入館者数〕 (単位:人)

項目	入館者数		
	有料入館者	無料入館者	計
平成 25 年度	17,226	5,900	23,126
平成 26 年度	10,512	5,345	15,857
平成 27 年度	14,768	8,742	23,510
平成 28 年度	13,479	8,233	21,712

(6) 最近の主な取り組み

・美術鑑賞を楽しみたい市民のために

収蔵品や地元縁の作家による展覧会、他の美術館（MOA 美術館等）と連携した展覧会、ギャラリートーク、収蔵品関連講座、学校との連携事業・出前講座、小中学校図工美術主任者研修、アートカード普及、二の丸美術館友の会運営、開館時間延長、無料開放日

・美術の創作活動を体験したい市民のために

ワークショップ、写生大会、スケッチ講座、市民芸術祭優秀作品展

・美術館活動に参加したい市民のために

美術館ボランティア募集・活用

・掛川を訪れた観光客のために

掛川まる得パスポート発行、周辺施設との連携（竹の丸での展覧会開催等）による歴史・文化ゾーンの魅力発信

(参考) 平成 29 年度展示会等のスケジュール

木下コレクションⅡ(二の丸美術館所蔵品)

蒔絵と彫金—明治工芸の粋—

3月25日(土)～5月7日(日)

明治期に主に輸出用として制作された工芸品。その超絶技巧の数々を紹介。



桜蒔絵手箱

名画は語る

和と洋の近・現代絵画展

5月14日(日)～7月2日(日)

近代日本画の「鈴木始一コレクション」(所蔵品)と近代洋画および版画の「鈴木政昭コレクション」双方を展示。

《写生大会》5月中旬

《写生大会作品展示》



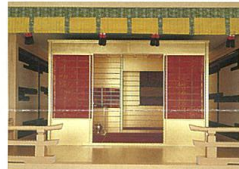
《芥子》山村耕花

MOA美術館所蔵品特別展示

黄金の茶室と現代日本美術の粋

7月15日(土)～8月27日(日) かけがわ茶エンナーレ

秀吉の黄金の茶室(復元)と千利休などの関連作品、人間国宝の工芸品を展示。



黄金の茶室(復元)

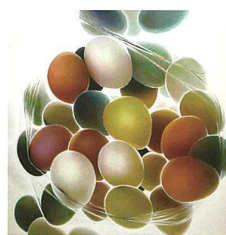
引き込まれる空間 動き出すたまごたち—今堀邦子展—

9月2日(土)～10月15日(日)

浜松市出身の現代作家・今堀邦子による多視点・多焦点絵画の展示。

《スケッチ画の募集》9月1日[金]～9月30日[土]

《スケッチ講座》10月中旬頃



《One's position》今堀邦子

かけがわ茶エンナーレ企画展

大庭大介・竹廣泰介展

10月21日(土)～12月3日(日) かけがわ茶エンナーレ

画家・大庭大介の最新作と個性豊かな陶芸家・竹廣泰介の作品、その双方を紹介。



《X2016》大庭大介



《信楽壺》竹廣泰介

市民芸術祭 優秀作品展と掛川ゆかりの美術展

12月7日(木)～12月24日(日)

市民芸術祭の優秀作品と二の丸美術館の所蔵品を展示。

《スケッチ画の公募作品をロビーにて展示》



《女と犬》安井曾太郎

名品と出会う

—企業コレクションによる日本近代洋画展—

12月29日(金)～2018年2月25日(日)

梅原龍三郎、安井曾太郎など(公社)糖業協会が所蔵する珠玉の日本近代洋画のコレクション展。



絵筆腰差したばこ入れ

木下コレクション(二の丸美術館所蔵品)

工芸品をたのしむ—小さきものみな美—

2018年3月3日(土)～4月15日(日)

根付・櫛かんざし・印籠など小さな工芸品を紹介、特別展示としてウニコール根付も合わせて展示。

2017年

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30
31							

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	29
30	31						

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	31

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2018年

		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30
31							

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	